

「ものづくりのまち」  
ならではのイベント

燕三条地域の工場や職人、クリエイターが自ら出店する「工場蚤の市」。あと一歩で商品にならなかったもの、さまざまな工場から出たB級品の他、廃材などに手を加え新たな価値を生み出したアップサイクル品を販売するマーケットをメインに、作り手と買い手が交流できるこの地域ならではのイベントです。

「2年前に(三条ものづくり学校)のオープン1周年記念イベントとして企画したのがはじまりです」と話すのは事務局の上石さん。2015年にオープンした同施設は、閉校した校舎を新たな施設に建て替えるのではなく、まだまだ使用できる建物に少しだけ手を加えて再利用している施設。オフィスやレンタルスペースがある他、展示会やワークショップなども定期的に行い、燕三条地域のものづくりの魅力や情報を発信することで広く親しまれています。

「同施設のように再生した場所に古いものや新しい価値を持ったものを持ち寄っていただき、燕三条地域のすぐれた技術やアイデアを伝えていきたいという目的でした。」

「工場蚤の市」は、当初は1周年記念イベントの中の1つのカテゴリという位置づけでしたが、2年目、

「二日でも回りきれない」というほど見どころに溢れています。今回は新たな試みとして、ポスターやウェブサイトのメインビジュアルに、上越市出身のイラストレーター・大塚いちおさんがこのイベントのために描き下ろしたオリジナル作品を起用。さらに大塚さんと下田地区のクッキー型作家FUJII-HOUSEさんとのコラボレーションワークショップも実施します。会場には大塚いちおさんのイラストによるフォトスポットも設置する予定で、インスタ映えする写真が撮影できること間違いなし。その他ラジコンファンとして知られるクリエイター・JUN WATANABEさんが操作方法を教えてくれるラジコン体験会や、次世代型ロボットのデモンストレーションなども行います。音楽ファンには、

久保田リョウヘイさんによるスイス生まれの金属打楽器バンドパンの生演奏にも注目です。

「お客さんとの会話が今後への刺激に」

ファミリーはもちろん、カップル、友だち同士など幅広い年代の人たちが楽しめるのが「工場蚤の市」の魅力。「出店者のお話を聞いたり、製品を手にとったり、ものづくりを体験したりと、燕三条を中心とした工場の方や職人、クリエイターと触れ合っていたらいいです」と笑顔で話している上石さん。普段ものづくりの現場に触れることが少ない市外や県外からの来場者も年々増え、年に二度の楽しみとなっている人も多いそう。直接エンドユーザーの声を聞く機会が少ない出店者にとっても「お客さん

と話すことで気づかされることも多かった」という声もあり、今後のものづくりに対するよい刺激にもなっているようです。

このように徐々に知名度を高めている「工場蚤の市」ですが、今年度は5000人の来場を目指しているとのこと。当日は同施設敷地内の駐車場は利用できませんが、会場(臨時駐車場)三条駅間を無料バスが運行する予定となっており、アクセスも便利に。さらに今回は今年度初の「三条マルシェ」も同日開催されることもあり、三条地域でショッピングやグルメを巡る楽しみが、ますます増えそうです。見て、聞いて、買って、楽しみながら燕三条の魅力を感じることもできる2日間。ぜひこの機会にクリエイターたちのものづくりに対する熱い思いに触れてみませんか？



①メイン会場の多目的ホール。今年は30店舗48ブースが参加予定。②会場内には、キッチンカーや食物販コーナーも登場。③サンプル品やB級品に新たな価値を見出して販売。④ものづくりのおもしろさを存分に楽しめるワークショップ。⑤カスタマイズ体験できるミニ四駆の組立てコーナー。⑥クリエイターとの会話で、ショッピングもより楽しく。

「ここにしかないもの」を探しに

巻頭特集

こうば のみのいち

# 工場蚤の市 2018

4/14(土)・15(日)

2016年、(三条ものづくり学校)のオープン1周年記念イベントとして初めて開催された『工場蚤の市(こうばのみのいち)』。3回目の開催となる今年には新たな取り組みなどを行い、さらにパワーアップを図っています。同校事務局の上石(あげいし)さんに『蚤の市』の楽しさや魅力を伺いました。

このマークを見つけたらスマホでチェックしよう!

フリーアール®

動画閲覧期間は1か月です。4月号は3/23(金)～4/24(火)まで。

三条ものづくり学校 事務局 上石清加さん

勤務歴3年、イベントの企画や広報を担当。「一日中楽しめるイベントなので、ぜひ遊びに来てください」とのこと。

「燕三条地域のファミリーをはじめ、掘り出し物を探しに来る首都圏のクリエイターなども多くいらつしやいます」と微笑みます。中には、ものづくり事業者間で買い物を楽しむ人も。

「2年前に(三条ものづくり学校)のオープン1周年記念イベントとして企画したのがはじまりです」と話すのは事務局の上石さん。2015年にオープンした同施設は、閉校した校舎を新たな施設に建て替えるのではなく、まだまだ使用できる建物に少しだけ手を加えて再利用している施設。オフィスやレンタルスペースがある他、展示会やワークショップなども定期的に行い、燕三条地域のものづくりの魅力や情報を発信することで広く親しまれています。

「同施設のように再生した場所に古いものや新しい価値を持ったものを持ち寄っていただき、燕三条地域のすぐれた技術やアイデアを伝えていきたいという目的でした。」

「工場蚤の市」は、当初は1周年記念イベントの中の1つのカテゴリという位置づけでしたが、2年目、

「二日でも回りきれない」というほど見どころに溢れています。今回は新たな試みとして、ポスターやウェブサイトのメインビジュアルに、上越市出身のイラストレーター・大塚いちおさんがこのイベントのために描き下ろしたオリジナル作品を起用。さらに大塚さんと下田地区のクッキー型作家FUJII-HOUSEさんとのコラボレーションワークショップも実施します。会場には大塚いちおさんのイラストによるフォトスポットも設置する予定で、インスタ映えする写真が撮影できること間違いなし。その他ラジコンファンとして知られるクリエイター・JUN WATANABEさんが操作方法を教えてくれるラジコン体験会や、次世代型ロボットのデモンストレーションなども行います。音楽ファンには、

久保田リョウヘイさんによるスイス生まれの金属打楽器バンドパンの生演奏にも注目です。

「お客さんとの会話が今後への刺激に」

ファミリーはもちろん、カップル、友だち同士など幅広い年代の人たちが楽しめるのが「工場蚤の市」の魅力。「出店者のお話を聞いたり、製品を手にとったり、ものづくりを体験したりと、燕三条を中心とした工場の方や職人、クリエイターと触れ合っていたらいいです」と笑顔で話している上石さん。普段ものづくりの現場に触れることが少ない市外や県外からの来場者も年々増え、年に二度の楽しみとなっている人も多いそう。直接エンドユーザーの声を聞く機会が少ない出店者にとっても「お客さん

と話すことで気づかされることも多かった」という声もあり、今後のものづくりに対するよい刺激にもなっているようです。

このように徐々に知名度を高めている「工場蚤の市」ですが、今年度は5000人の来場を目指しているとのこと。当日は同施設敷地内の駐車場は利用できませんが、会場(臨時駐車場)三条駅間を無料バスが運行する予定となっており、アクセスも便利に。さらに今回は今年度初の「三条マルシェ」も同日開催されることもあり、三条地域でショッピングやグルメを巡る楽しみが、ますます増えそうです。見て、聞いて、買って、楽しみながら燕三条の魅力を感じることもできる2日間。ぜひこの機会にクリエイターたちのものづくりに対する熱い思いに触れてみませんか？

## 工場蚤の市 2018

[日時] 4/14(土)・15(日) 11:00～16:00  
※イベント期間中は、施設の閉館時間自体も11:00～16:00となります。

[会場] 三条ものづくり学校(三条市桜木町12-38)

[入場料] 無料(コンテンツによっては参加費がかかります)

[問合せ] 三条ものづくり学校 ☎0256-34-6700  
<http://sanjo-school.net>

access info  
イベント当日、(三条ものづくり学校)敷地内の駐車場は利用できません。車で来場の際は、臨時駐車場を利用してください。また会場～臨時駐車場～三条駅間を無料シャトルバスが運行します。  
[臨時駐車場] 四日町市場(三条市四日町12-11 ※14日のみ) / パール金属株式会社(三条市西本成寺190) 三条市民プール(三条市南四日町4-8-40 ※会場まで徒歩約5分。シャトルバスは停まりません)

<p>14(土)・15(日) 11:00～16:00</p> <p><b>JUN WATANABEとラジコンで遊ぼう!</b></p> <p>熱狂的なラジコンファンでもあるクリエイター・JUN WATANABEさんが操作方法をイチから教えます。初心者大歓迎!</p> <p>参加費無料</p>	<p>14(土)・15(日) 11:00～16:00</p> <p><b>次世代型ロボットデモンストレーション</b></p> <p>(オリックスレンテック)による次世代型ロボットのデモンストレーションを実施。ロボットに見て触れて、体感できます。</p> <p>参加費無料</p>	<p>15(日) 14:00～</p> <p><b>久保田リョウヘイハンドパンライブ 工場蚤の市2018ver.</b></p> <p>世界的にも珍しいハンドパン奏者・久保田リョウヘイさんによるライブを開催。不思議な癒やしの音を体感してください。</p> <p>参加費無料</p>
--	--	--

大塚いちおさんのイラストのポスターが目印!